

平成17年第3回市議会定例会が9月2日から21日までの会期で開かれ、平成17年度一般会計補正予算など69件と、追加提案された機構改革に伴う行政組織条例の一部改正など2議案を可決、承認しました。その主な内容についてお知らせします。また、一般質問では15人の議員から質問がありました。

条例

【宇城市グランドゴルフ場条例の一部を改正する条例について】

グランドゴルフ場の名称および位置を次のとおり改めました。

- 宇城市松橋グランドゴルフ場
宇城市松橋町松橋395番地
- 宇城市豊野グランドゴルフ場
宇城市豊野町系石2614番地1

予算

【平成17年度一般会計補正予算】

歳入歳出予算の総額に3億6千446万1千円を追加し、総額を239億3千744万円としました。

主な補正は、宇城広域消防署南署（仮称）の用地造成費3千500万円、6月の大雨に伴う公共土木施設災害復旧費9千414万8千円、統合、老朽化に伴う三角小学校建設設計・地質調査委託料5

千376万5千円などです。

【平成17年度特別会計補正予算】

○国民健康保険特別会計

1千239万7千円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ70億6千502万6千円としました。

○老人保健特別会計

3億1千317万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ79億691万2千円としました。

○介護保険特別会計

7千878万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ48億5千478万9千円としました。

○奨学金特別会計

40万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ774万1千円としました。

○簡易水道事業特別会計

379万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億5千8

95万4千円としました。

○農業集落排水事業特別会計

20万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億9千594万3千円としました。

○公共下水道事業特別会計

119万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ20億7千700万1千円としました。

○水道事業会計

事業収益に295万7千円を追加し、10億5千283万8千円とし、事業費用を195万4千円減額し、13億2千142万2千円としました。

決算

旧5町および宇城市の平成16年度一般会計など各会計決算46件を認定、三角町水道事業会計決算は不認定となりました。

人事

【人権擁護委員候補者の推薦について】

現委員の上村祐二氏（三角町戸馳）の任期満了（平成17年12月31日）に伴い、同委員の再度推薦について適任と答申されました。

市民レポーターだより

合併後初の「女性学級」

古賀結美子

宇城市教育委員会主催、平成17年度の「女性学級」は合併のため初めて旧5町の合同学級になりました。受講生は昼の部56人、夜の部33人。5月に開講し、来年3月の閉講まで毎月1回開催予定で、既に年間学習計画が立てられています。

自己表現講座、人権学習、消費生活、教養、健康、フラワーアレンジ講座（クリスマス・正月用）など女性にとって魅力ある講座がいっぱいです。10月は社会見学で、阿蘇郡西原村の「ウインドファーム」を訪れました。今回は43人の参加があり、市所有のマイクロバス2台による初めての屋外学習です。

この日は、朝からあいにくの雨で風も無く、「風力発電」の本当のパワーを見ることはできませんでしたが、しかし、西原村役場の職員がハンドマイク片手に、この地に風力発電10基を設置するまでの経緯、現在の状況、そして未来の展望を熱心に語ってくれました。

地球温暖化が世界的に危惧されている昨今、自然エネルギーに関心を持つきっかけになったのではないかと思います。5つの町の女性たちが、一日行動を共にしたことで親しく語り合えて、「宇城市民」になれたような気がしました。



雨の中での社会見学となった今回の女性学級（西原村のウインドファーム）

復活の流鏝馬「郡浦神社」

矢澤 敏恵

三角町にある郡浦神社は、健軍神社、甲佐神社と共に阿蘇神社の三摂社の一つに数えられています。創建は平安時代の初期とも言われ、地域住民によって大切に守られ、現在まで受け継がれてきています。

10月9日の秋季例大祭には流鏝馬も披露され、多くの人でにぎわいます。流鏝馬は32年間途絶えていたものの、平成12年に地元有志の努力が実って復活し、今年で6年目になります。

また、大祭に先立ち、神社近くにある介護老人保健施設「青海苑」の職員が境内の清掃作業を行っています。これは同施設の地域交流委員会



早朝から清掃作業に精を出す青海苑の職員たち

が中心となり、数年前から続けているもので、夜勤明けや休みの職員が早朝から2時間ほど気持ち良い汗を流します。

「若い人たちが快く引き受けられるのでありがたい」と前川宮司。作業後は見違えるようにきれいになり、大祭を迎える準備が整います。郡浦神社の秋季例大祭、これからも地域の人々に愛され支えられながら、歴史にその名を刻んでいくことでしょう。



平成17年国勢調査 ご協力ありがとうございました。

9月下旬から10月上旬にかけて、平成17年国勢調査を実施いたしました。皆さまのご協力により調査を実施することができました。今回の国勢調査の結果は、各種行政施策を実施するための基礎資料として利用されます。

なお、提出いただいた調査票は厳重に管理され、集計が終わった後は溶解処分され、再生紙として利用されます。

問合せ先 平成17年国勢調査宇城市実施本部（広報統計課内）

☎32-1111（内線255・256）